

オウラスターを
よろしく!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANA

Vol. 296

3

月号

2024年3月

地域とのつながりも大切にしています!

指宿市山川 東 ^{ひがし} ^{やすゆき} 泰幸さん(40歳)



特集

農家に訊く — 02

HPIは
こちら
から!



Youtube
はこちら
から!



公式LINE
はこちら
から!



農家に訊く

指宿市山川

ひがし やす ゆき

東 泰幸さん (40歳)

プロフィール

20歳ごろに就農して20年目になる。ハウスオクラ14アールとソラマメ170アールを植え付け、父と妻の3人で作業を行う。2024年2月現在、指宿市農業機械士会会長・JA青年部に加え、消防団員として小川分団に15年勤務しているなど多くの地域活動にも参加する。24年1月には指宿市農業機械士会がトラクターパレードなど長年の安全啓発活動を評価され南薩地域振興局長賞を受賞し、表彰式に会長として参加した。

Q1. 農業を始めたきっかけは何ですか？

A1. 実家が農家でしたので、子どもの頃はよく農作業を手伝ったりしていました。県外で就職し、その後も他業種で働いていました。ですが、働いているうちに子どものころから親しみのあった農業の仕事をしたい思いが強くなりまして、父の経営していた農業を手伝うようになりました。

Q2. 作業はどのように進め、気をつけているところはあるありますか？

A2. 普段の作業は父と妻と自分の3人で分担しています。父と妻は収穫作業を、自分は主に肥培管理をしています。水やりや肥料農薬の散布、テープ張りなど収穫以外の作業ですね。

現在栽培しているのはソラマメとオクラのみです。以前はカボチャや実エンドウなども栽培していました。品目が多い分、動作や準備などの作業工程が増えると作業する人への負担も大きくなりますので、品目を見極めて絞ることで、作業の統一性を高め省力化に努めています。

ます。また、統一した作業だと生産資材や肥料農薬の準備もまとめてできるのでコスト面でも軽減できていると思います。今まで栽培した経験の蓄積もありますので、慣れてしまえば楽に感じる作業もありますね。自然が相手ですので毎回そうなるとは限りませんが、(笑)

Q3. 農家になって大変だったことは何ですか？

A3. ひと昔前よりも天候が変わってきていると感じます。昨年や7年前の降雪の時は大変でした。雪対策などはもちろんしていましたが、降ってしまったてはどうしようもできないです。7年前の雪害の時はまだ父が経営していた頃でしたが、自分自身で農業経営について考えるきっかけの一つになりました。

Q4. 農業についてはどうやって学んでいますか？

A4. 自分の畑を通りがかった農家さんが声をかけてくれるので、そこでいろんな話をしたりします。肥料農薬関係や、新しい農機具についてなど情報交換、というか世間話ですね(笑) また、就農を始めた頃は、自分で色々ためして身に付けたことも多いと思います。使い慣れていない農機具は、父を見よう見まねで動かして使い方を覚えたりするなど試行錯誤しながら勉強していましたね。

Q5. 今後どのように地域と関わっていききたいですか？

A5. 自分が住んでいる地域の事ですから、お互い様ということもたくさんありますし、一人で出来る事には限りがあると思っていますので、助け合うことが重要だと考えています。例えば、他の農家さんの農機具の調子が悪かった時など助け合ったり、声をかけたりしています。指宿や山川といった限られた範囲のコミュニティですから、皆で協力し合いながらいい方向に向かうことが出来ればいいですね。



収穫前のソラマメを確認する東さん

フェアで「JAいぶすき産農産物をPR

JAは2月3日、鹿児島市のJAファーマーズマーケットおいどん市場与次郎館で「JAいぶすきフェア」を開きました。JA管内産ソラマメ等の豆類やサツマイモを販売した他、知覧茶の試飲イベントを行いました。また、観葉植物の苗を購入者50人への配布や、JAいぶすきの「オクラスター」も登場し、特設テントに集まった来店者にJAいぶすき産農産物をPRしました。

同店では県内JAが持ち回りで「JAフェア」を開催し、各地区の農畜産物や加工品を販売しPRを行っています。令和5年度の「いぶすきフェア」開催は2回目になります。

オープニングセレモニーでJAいぶすきの福吉組合長は「朝早くから多くの来店者に訪れていただき感謝している。生産者が丹精込めて作った安心安全な農産物を販売し、産地作りに努めたい。」と話しました。



いぶすき管内の農産物を購入する来場者



◀そらまめ詰め放題イベントも行いました！

オクラスターも登場！
管内農産物をPRしました▶



松原田大根を収穫する児童ら

指宿市立開聞小学校の4年生15人は、1月23日に校内の畑で、開聞地区の伝統野菜「松原田大根」を収穫しました。松原田大根は同地区の松原田集落で主に栽培され、開聞岳大根とも呼ばれます。一般的な大根より甘く、桜島大根に匹敵する重量に育つのが特徴です。栽培の難しさや需要の低迷を理由に生産者は減少しており、鹿児島大学の研究会や栽培を続けてきた地元農家、学校が協力して、令和5年から松原田大根の継承に取り組んでいます。

同校では9月に種をまき、調べ学習や成長観察など教育活動に活用してきました。収穫には鹿児島大学の中野八伯技術専門職員や保護者らも参加し、児童は約20本の松原田大根を収穫しました。

大根は児童が持ち帰ったほか、調理実習でも活用し、1月25日には採取した種を指宿市のAコープかいもん店で販売しました。

収穫した堀之内彩貴（さき）さんは「普通の大根と違いとても重かったが、収穫の充実感があった。とても大きく育つ大根が地元にあることを、周りに広めたい。」と話しました。



児童が伝統野菜「松原田大根」を収穫





観葉植物の説明をする生産者と取引先関係者

春の観葉植物フェア開催!

J A観葉植物部会は2月13日、JA観葉センターで春の観葉フェアを開きました。部会員やJA役員、市場関係者など約100人が参加しました。

会場内には同部会員や施設資材メーカーが28か所のブースを設置し、市場関係者と市場のニーズなどの情報交換や商談を行いました。また、部会員の畑で視察を行い、県内外の市場関係者へ指宿の観葉植物をPRしました。JA観葉植物部会は令和6年度の出荷額を約12億円と見込んでいます。JA観葉植物部会の柚木崎健史部会長は「商談や情報交換を活発に行い、交流をどんどん深めてほしい。温暖な気候と温泉を利用し育った指宿の観葉植物を全国へPRしていきたい。」と話しました。

同部会は4月13・14日の2日間、イオンモール鹿児島で「第3回春のグリーンフェア」の開催を予定しています。

葉たばこ栽培開始!

南 九州市葉たばこ振興会は1月10日、姪娃町葉たばこ育苗センターで、令和6年度作業たばこは種式を開きました。生産者や行政関係者、JA職員が参加しました。

葉たばこ専用のは種機を使い、腐葉土の入った育苗箱には種しました。は種機は均等な間隔の種ができ、間引き作業が減るため3年前から導入を始めています。6年度作業たばこは10アールあたり270キロ、1キロあたり2050円以上の販売を目指しています。

南九州市葉たばこ振興会の福岡健晴会長は「高品質な葉たばこを収穫できるよう、生産者一丸となって栽培に励みたい。」と意気込みました。葉たばこ用は種機を使うJAの福吉組合長(右)と生産者



ニーズに合わせた出荷体制を学ぶ!

J Aえい野菜部会とえいさつまいも専門部会は1月23日から24日の2日間、合同研修会を開きました。JA役員と部会役員12人が参加しました。

大阪北部中央青果市場と徳島県のJA里浦で研修を行いました。同市場関係者とサツマイモやニンジン出荷に向けて要望の確認と意見交換をしました。また、JA里浦では、生産者が出荷先を選択できる集荷の仕組みを学び、サツマイモのひげ根を焼き落とす機械を見学しました。

研修は消費者の需要を把握しニーズに合わせて、より高品質な農産物の出荷に向けて生産者の技術や意識の向上を目的に開いています。

参加したえいさつまいも専門部会役員は「高品質なサツマイモを安定出荷する体制作りの重要性を学べた。生産者同士で意識向上できるように役立てたい。」と話しました。

JA里浦で部会員らが見学したサツマイモのひげ根を焼く機械





子牛初せり開催!

J Aは1月22日に開催の指宿中央家畜市場で令和6年の子牛初せり市を開きました。JA肉用牛部会の今村秀一副部会長が6年初せりの開催を祝い献杯しました。

去勢牛122頭、雌103頭の全225頭が出場し、JA管内の畜産農家49人が参加しました。せり価格(税抜)は、雌平均416、427円、去勢平均521、817円で総平均473、867円となり、前年比で44、614円安となりました。

近年の世界的な飼料代の高騰や物価高で畜産経営への逆風から、取引では軟調傾向が続いています。

JAの福吉組合長は「世界情勢の影響で飼料代が高止まりするなど、畜産農家を取り巻く状況は依然厳しい。畜産経営が改善できるよう、今後もしっかりしたい。」と話しました。

初競りを祝い献杯する今村副部会長(中央奥)と参加者

なのはなマラソンでJA産農産物をPR

J Aは1月14日、指宿市で開かれたいぶすき菜の花マラソンで、JA産農産物をPRしました。指宿市陸上競技場内のブースで、スナックエンドウや実エンドウを販売した他、ソラマメの500円詰め放題を行いました。

また、同競技場では南九州市茶業振興会顔娃娃支部青年部が作った知覧茶の販売や試飲を行い、特産品の魅力をPRしました。

大会には7000人を超えるランナーが県内外から参加し、南薩の特産品に親しみました。

ソラマメ詰め放題に参加した福岡市の藤恵治さん(72)は「マラソンも楽しく走れた。指宿ならではのソラマメを味わって満喫したい。」と話しました。

ソラマメ詰め放題に参加する来場者



長年の地域防災に貢献・JA職員が消防団勤続表彰受ける

J A職員6人が、各地で開かれた令和6年出初式で、消防団から長年の勤続を労り表彰されました。消防団25年勤続の表彰を受けたJAの井上功彦係長は「表彰いただきとても光栄に思う。これからも地域防災に貢献できるよう活動していきたい。」と語りました。表彰されたのは以下の通りです。(敬称略)

〈指宿市〉

財団法人消防協会・功績章(勤続20年) 浜田慎二
 同会・精進章(勤続15年) 和田卓也
 県知事表彰(勤続10年) 物袋夏樹
 財団法人消防協会指宿支部長表彰(勤続25年) 井上功彦
 指宿市長表彰(勤続10年) 福留宏精

〈南九州市〉

県知事表彰(勤続10年) 宮崎耕治

消防団勤続25年を表彰されたJA職員の井上功彦係長



女性部役員とJA役職員が交流

JA女性部は2月7日、指宿市のふれあいプラザなのはな館で「役職員と語る会」を開きました。JA役職員含め約20人が参加しました。

同会では女性部役員とJA役職員が郷土菓子「げたんは」や「じゃんぼ餅」、「梅ヶ枝餅」の3品を協力して調理し交流を深めました。加えて、語る会ではJA理事を務める部員3人が、女性理事としての活動を通し感じた事を発表しました。

また、座談会ではJAや同部会の課題や要望などを意見交換しました。「役職員と語る会」はJA職員と女性部員が直接話し、意見や思いを伝え両者が発展する体制づくりに生かしていきます。

同部の永吉ゆりか部長はいさつで「物価高が続く、農業をはじめ様々な産業に影響がでるなど暗いニュースが多いが、向上心を忘れずに引き続き活動していきたい。」と話しました。



女性部長とじゃんぼ餅を調理する福吉組合長(右)

座談会の様子



語る会でおいしくする
永吉部長



火加減を確認しながら
醤油ダレを煮詰めます



「役職員と語る会」で女性部役員とJA役職員が協力して調理した郷土菓子3品のレシピをご紹介します！

JA産知覧茶もお供にとろろ！



じゃんぼ餅 (12本分)

材料

- ・白玉粉…130g
- ・水…110～120cc
- ・竹串…24本
- ・醤油ダレ…(淡口醤油…大さじ1 砂糖…大さじ5 本みりん…大さじ1 片栗粉…大さじ1 水…50cc)

作り方

- ①もち米粉に水を加え耳たふくらのかたさにこねあげ、直径3cmほどの平たい円形にし、沸騰した湯でゆで、浮いてきたら水にとって冷まし水気を切る。
- ②醤油ダレは、片栗粉をあらかじめ水で溶いておき、他の材料と共に火にかけてとろみをつける。
- ③①を素焼きにし、1個につき2本の串を刺し②のタレを付けて皿に盛る。

げたんは (家庭用オーブンの天板およそ1枚分)

材料

- ・薄力粉 ………………500g
- ・重曹 ………………小さじ2.5
- ・黒糖 ………………200g
- ・水 ………………200cc
- ・蜜 ………………(黒糖…500g 水…250cc)

作り方

- ①小麦粉と重曹は合わせて振るう。
- ②黒糖に水を入れて溶かす。(溶けにくい時は煮溶かし冷ましておく)
- ③①に②を入れ、粉っぽさがなくなるまで、よく混ぜる。
- ④天板の大きさにクッキングペーパーを敷き、③を手水を付け右手で広げながら均一になるように伸ばす。
- ⑤④を190度のオーブンで20分程度焼く。
- ⑥蜜の材料を合わせ煮溶かす。
- ⑦⑤の粗熱がとれたら三角形に切り、⑥をくぐらせて完成。

梅ヶ枝餅 (5個分)

材料

- ・白玉粉…100g
- ・水…90～100g
- ・粒あん…90g

作り方

- ①白玉粉をボウルに入れ、水を少しずつ加えながら、耳たふくらのやわらかさになるまでこねる。※水分が足りないとボロボロと割れてしまい、多すぎるとやわらかくてあんこが包みにくくなります。水の加減が難しいのですが、包みやすいかたさになるよう少しずつ調整してください。水を入れすぎてやわらかくなってしまった場合は、白玉粉を少し加えて調整すればOK。
- ②生地を6等分にして丸める。
- ③粒あんを15gずつに分けて丸める。
- ④生地を直径8cmくらいの大きさにするように、丸く平らにのばす。このとき真ん中は厚めで、外側は薄くすると包みやすい。※手のひらの上で生地をのばしてあんを包んでも良いのですが、生地が手に付いてうまく包めないことも。ラップにのせると楽に作れるのでおすすめです。
- ⑤丸めた粒あんを生地の真ん中にのせて、包む。
- ⑥軽く押しつけて平らにし、形を丸く整える。
- ⑦中火で熱したフライパンにのせ、こまめに返ししながら両面を焼く(10分間程度)。
※フッ素加工などのフライパンなら油は引かなくて大丈夫。くっついてしまうのが心配なら、キッチンペーパーなどで油を薄く塗ってください。
- ⑧生地が半透明になって焼き色が付いたら出来上がり。
※中まで火が通るとふっくらしてきます。



JAいぶすき 自己改革の取り組み



JAいぶすきは組合員・地域住民の営農を守り、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向け、組合員・役職員が一体となって農業振興・地域の活性化につながる事業に取り組んでおります。2023年についても様々な活動を実施致しましたので、一部ご紹介いたします。

農業者の所得増大

消費者へJA管内産の農畜産物を販売しPRする様子▶

地元農畜産物の消費拡大

JA役職員が県内外各地のフェアや都市圏のスーパー、青果市場等でJA管内産の農畜産物をアピールし、販売促進に努めています。

生産者の負担軽減

予約配送肥料等を生産者が自己引取りする際の割引や、使用済みの農業プラスチック製品・農薬缶等を回収・処理をJAで代行するなど、生産者の負担軽減に向けた取り組みを行っています。



農業生産の拡大

座談会でJAと組合員が意見交換する様子▶

組合員・地域住民との対話運動

集落座談会や総会などでJA役職員と意見交換を行い、JA事業に関する相互理解や意見の集約・反映をしています。

マスコミを活用した情報発信

安心・安全なJA管内の農畜産物の魅力とおいしさを広く伝える為、テレビ等のマスメディアとの情報共有を図り、番組制作の協力やイベントなどへの取材呼び込みを行っています。



地域の活性化

海岸清掃活動に参加したJA役職員▶

地域美化につながる清掃活動

JAいぶすき役職員が定期的に地域美化活動に取り組み、地域活性化活動を行っています。また、地域の海岸でも清掃を行い地域美化に貢献しています。

食農体験活動の取り組み

地域農家と協力し、学校や地域のイベントで子ども達へ農産物の植え付けから収穫までを体験し、学ぶ「あくりスクール」を開いています。



現在受付中!

農業分野で輝きたいあなたを応援!

JAいぶすき奨学金

JAいぶすきでは、管内の生産基盤を維持するため、JA管内での就農やJAいぶすきへの就職を目指す生徒・学生を支援する、奨学金制度を設けています。

将来の地域農業を託す人材へ奨学金を貸与し、農業関連校等への就学を支援します。

制度概要

- 名称
JAいぶすき農業奨学金
- 対象要件
将来、JAいぶすき管内で就農もしくはJAいぶすきへの就職を希望し、高校及び大学校（いずれも農業関連等）へ進学する者とする。
- 奨学金額

学校	金額（年額）	期間（最長）	上限金額
高校（農業関連等）	24万円	3年間	72万円
大学（農学部等）	60万円	4年間	240万円
- 返済方法
就学中は金利をJAが負担するものとし、卒業後は一定期間内（10年以内）で金利を付し返済を行う。
- 返済猶予・免除
特定の条件を満たした場合、奨学金の返済が猶予または一部免除されます。
- その他
奨学金の貸与についてはJAでの審査が必要なため、お早めにご相談ください。



問い合わせ先：JAいぶすき 管理部 人事教育課
TEL：0993-35-3411



事業所紹介



金融共済部 金融課

業務内容

「JAバンク」として貯金、貸出、為替などの信用事業や「指定金融機関」として公金の収納・支払事務を行っています。



有里 麻希子



写真氏名(左から) (後) 山下 宣子、小園 史朗、吉永 哲志(課長)、
(前) 西森 香、上村 未唯奈、東 美恵子

告知・お知らせ

年金受取口座をJAにご指定いただくと、JAからのプレゼントや加入者同士の親睦を図るイベントなど会員だけの特典があります。詳しくは支所窓口にてお問い合わせください。

組合員、地域住民の皆様へ向けたメッセージ

組合員、地域の皆様には日頃からお世話になっています。今後も、組合員、利用者のお役に立てるよう取り組んで参りますので今後ともよろしくお願い致します。



部署の目標

組合員・利用者から最も信頼される金融機関を目指して、誠心誠意努力して参ります。



農産部 直販加工場

業務内容

・直販事業



部署の目標

生産者からお預かりした農産物を産直店舗、量販店などへ出荷し、消費者へお届けしております。

消費者からの多様なニーズに対応するよう心掛けております。



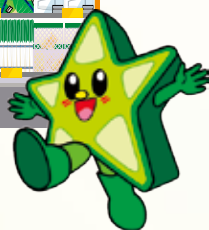
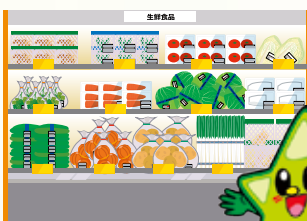
写真氏名(左から)
(後) 貫島 護、茅野 武志、榎 一則、丸山 昌子、中山 浩二、細山田 良雄
(前) 津田 三重子、本田 千恵美、中拂 武久(場長)、田中 美智男、村山 清佳

アピールポイント

鹿児島市内の店舗を中心にJAいふすき産の品物をお届けしております。店頭で産直品を見かけた際にはぜひお手に取っていただきたいです。

組合員、地域住民の皆様へお知らせ

安心・安全で新鮮な青果物がお届けできる産直コーナーはお店でも人気となっております。活気ある産直コーナーづくりにこれからもご協力よろしくお願い致します。





JADDOカード

優待店舗のご紹介

指宿 ころころの宿



2007年に「指宿温泉郷で温泉・美・食を満喫」できる宿として創業した、日帰り温泉併設の宿泊施設です。自慢は地元産の食材にこだわった本格和懐石です。さらに、和洋室の様々な種類のお部屋もご用意しております。

ご宿泊中のお客様は併設する「ころころの湯」の種類豊富な温泉を何度でもご利用できます。広々とゆとりある空間でおくつろぎください。



住 指宿市東方9227-6
☎ 0993-23-0810

《 JADDOカード優待特典内容 》
宿泊料金5%割引(室料のみ)

農業を担う後継者の皆様へ 農業後継者育成対策事業のご紹介

JAでは、地域農業を担う農業後継者の支援とJA組織の継承者として担い手の育成・確保を図るため、農業後継者育成対策事業に取り組んでいます。この事業はJAとJAの各部会から費用を拠出し、JAいぶすき管内の農業振興のために、後継者への支援・助成を行うものです。

1. 対象者

- (1)JA 青年部であり、積極的に活動に参加するもの (2)55歳未満の認定農業者で正組合員であるもの
(3)新規就農者または農業後継者で組合員であるもの 上記(1)~(3)のいずれかを満たし、**組合員組織会員である方**が対象です。

2. 助成内容

(1) 新規就農者支援事業

新規就農者または農業後継者に対して営農資金について助成し就農意欲を高め、継続的な就農を支援する。

助成額	上限
50,000円/1件(JA青年部)	300,000円
25,000円/1件(認定農業者)	

(2) 農業後継者結婚祝金事業

農業後継者の結婚に対して、2人の門出を祝福するとともに、今後の生活を支援することを目的とする。

助成額	上限
30,000円/1件(JA青年部)	50,000円
15,000円/1件(認定農業者)	

(3) 農業後継者研修支援事業(パソコン研修事業)

パソコン研修事業は、パソコンを活用した簿記研修等の普及により青年農業者等の経営管理能力の向上を図ることを目的とする。

助成額	上限
50,000円/1件(JA青年部)	200,000円
25,000円/1件(認定農業者)	

3. 助成額の支払い

助成額の支払いについては、申請に基づき「運営委員会」で審査決定いたします。提出された申請書等を審査し適当と認めるときは、決定通知書により申請者に通知いたします。

但し、助成対象事業の遡及については、申請前2事業年度までとなります。

4. 開始時期

令和6年3月1日より実施

各事業には、それぞれ所定の条件があります。ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。

JA いぶすき 本所 農産部 営農企画課 TEL : (0993) 26-3325

働くあなたの味方

JAバンク鹿児島
JAバンクが、あるじゃないか!



JAバンクの 給与受取 キャンペーン

令和6年
4.1月
8.31土

事前エントリー
可能期間
令和6年3.1①
3.31①

期間中、新たにJAで給与をお受け取りの方に

もれなく
農協共通
商品券

プレゼント

1,500

円分

JAバンクが
あるじゃないか!



よりぞう

応募
要
項

下記のいずれの条件も満たす方を対象といたします。

- Ⓐ 応募フォームからの応募 ※右記二次元コード(もしくは、<https://www.jabank-kagoshima.or.jp/kyuyocp2024>)
- Ⓑ 期間中、新たに1回のお振込みで10万円以上の給与をお受け取り ※鹿児島県内のJAに限ります。
- Ⓒ JAバンクアプリもしくはJAネットバンクへの加入



応募
フォー
ムは
こちら

組合員の皆さまへ

FUJIIRYŌKI

マッサージチェア 買替で特別価格 今がお買いドキ!!

リラックスポ マッサージチェア E57
MINE-1

メーカー希望
小売価格 ~~294,800円~~ 税込

なんと!! 10万円以上値引き

組合員
特別価格 **191,500円** 税込

さらに!! マッサージチェアの買替で

特別
価格 **180,500円** 税込

開梱設置費無料! 旧マッサージチェアの引取無料!



寒い季節に嬉しいヒーター搭載!!

詳しいお問い合わせは JAいぶすき本所 購買課 0993-35-3415 まで

おくやみ(敬称略)

(令和6年1月1日～1月31日)

〔顕娃〕川上 博文(82)

〔喜入〕松山 キヨコ(80)

〔指宿〕原山 いつ子(76)

〔山川〕福里 マス子(88)

濱田 町(86)
白濱 勝(78)
前田 トシ子(84)

〔開聞〕東 萬里子(87)

永吉 満雄(85)
坂元 悦治(76)
前山 喜作(96)
田山 ナセ(93)



感動の人柄葬を真心こめて
お手伝いさせていただきます

お問い合わせは…

ルミエール喜入斎場 (099) 343-5077

ルミエール指宿斎場 (0993) 24-5332

ルミエール山川斎場 (0993) 34-0244

ルミエール開聞斎場 (0993) 32-4222

謹んでご冥福をお祈りいたします。
(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)

理事会だより

令和6年1月30日、第13回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

協議内容

- 令和5年度第3四半期全資産査定結果について
- 定年延長について
- 開聞地区の施設整備について
- 債務保証契約に基づく農業信用基金協会への出資について
- 貸出金の貸出決定について
- 役員選出基準に係る申し合わせ事項の一部変更について

報告事項

- 誕生30周年祭の開催結果報告について
- 令和5年度(1月末) 預託家畜柵卸監査の実施について
- 令和5年度末現金・現物柵卸監査の実施について
- 令和5年度会計監査人監査(期中Ⅲ)の実施について



●プレゼントクイズの答え

正解は、()

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

郵便はがき

8 9 1 0 5 1 6

63円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJAの各支所窓口へご持参ください。

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 総合対策課 行

住所	〒
氏名	(歳)
ペンネーム	
電話番号	- -

山折り線

令和六年二月詠草

いぶすき短歌会

- 一、元旦はひきようですと語る人
妻と息子らを地震で亡くす
吉田 知佐子
- 二、ナイアガラの滝音となり菜の花の
道に走者の風に圧さるる
吉永 多美子
- 三、細りゆく歩幅なれどもあとニキロ
まだまだ行くぞ朝の散歩路
片野田 健一
- 四、農協の野菜売り場のイベントに
匂う焼き芋の列に並べり
片野田 道子
- 五、初春に御仏の前春ぐも
召される覚悟鈍る修羅の日
片平 伸次
- 六、七十歳まで勤めようねと触発を
友より受けて背筋伸ばせり
川口 節子
- 七、いさぎよく裸になった落葉樹
内に秘めたる芽吹きの方
砂福橋 雅
- 八、胸に秘む小さき思いの過去一つ
流るる春の白雲に乗す
竹下 玲子
- 九、雪の降る能登を伝える震災に
見えぬ断層人ごとでなし
西牟田 多美子
- 十、車窓より高千穂の峰仰ぎつつ
亡夫と登りし靴音聴こゆ
萩原 和代
- 十一、いいねと母のつぶやき降るような
寒の日だまり梅花ふくらむ
日高 禎子
- 十二、スポット駅の旅人の打つ鐘の音が
薩摩富士へと風に乗りゆく
柚木崎 イツ子

ふれあいコーナー

広報誌2月号のおたよりを紹介いたします。
(頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承下さい)

■喜入地区 えつちゅうー さん
年未年始が例年に無く、暖かい日が続いています。
お陰で発芽も早く喜んでます。害虫や病気の発生を、
注視しています。

★今年の1月にも雪予報がでるなどしましたが、畑など
に大きな影響は少なくホッとしました。暖かい日が続
きますし、気温が上がるにつれ対策などどんどん忙し
くなくてはならない時期です。季節の変わり目でもありま
すので体調にはお気を付けて作業なさってくださいね。

■指宿地区 ミーちゃん さん
12/17JAいぶすき誕生30周年祭へ行ってきました。
た。無料のふるまいがたくさんあり、とても楽しかつ
たです。クイズに答えである「国産産」という言
葉も目にしました。オ frasターの入ったエコバッグ
も作りました。カントリーゴルフも入らなかつたで
すが、とても楽しかつたです。とても寒い日でした
が皆様、ご苦労様でした。

★JAいぶすき誕生30周年祭は、JA職員が話し合いを
重ね企画から準備、運営まで行い、ご来場された皆様
に楽しんでいただき、JAを身近に感じてもらいたいと思
けになったのではと思います。当日は寒い中ではあり
ましたが、ご来場ありがとうございました。

■頭姪地区 すくばは さん
若い方の辰年生まれの方を見て元気ができました。
来年も「日」大切に生活していこうと思います。

★辰年生まれということで様々な年代の方に取材を受け
てもらいました。物価高による資材や肥料農業の高騰
など厳しい壁が立ちはたかる時期ではありますが、農
家の皆さんを取材させてもらう中で、より良くなるた
めに頑張っていることについて前向きな姿勢を感じまし
た。

■指宿地区 ナベママ さん
児童がサツマイモの収穫、なかなか土いじりをす
る機会がない子ども達が大きなイモを手に笑ってい
る写真が印象的でした。参加したかったです。
★収穫が始まるの時に児童の皆さんの楽しそうな歌
声や声があふきました。大きなサツマイモを揃って壺
の部分を見比べたり、一つのサツマイモを皆で収穫し
ようと協力して引く張るなど思い思いの収穫スタイル
で楽しんでいました。最近だと土に触れることがな
いから、これをきっかけに農業や野菜に興味を持つ
てくれる良い機会なれはと思います。

たねのおたより、ありがとうございます！



「農家に訊く」で取材させていただいた東泰幸さん
です。インタビューの他、表紙撮影の際にはトラク
ターを移動して下さったり、ソラマメと撮影させて
もらう時も量や持ち方などたくさんアイデアを出
していただきました。ご協力いただきまして誠にあり
がとうございます。

編集後記

手足の先が痛くなるような寒さの日もあ
れば、半そでで過ごせそうな気温の日があ
り、適切な服装が難しい季節です。
コロナ禍もまだまだ油断できず、インフ
ルエンザにノロウイルスと感染症が大変な
季節です。今のところ体調も崩してはいま
せんが気を抜かないようにしていきたいで
す。

JAいぶすきから
のプレゼントを貰おう!
深い味と香りを楽しむ!

今月は
JAいぶすき産新茶

※内容は出荷状況によって変更する場合がございます。

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様に
JAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント!

女性部が役職員と語る会で協力して作った郷土菓子は、げた
んは、梅ヶ枝餅、〇〇〇〇の3品です。〇〇〇〇に入る文
字は?

A. 芋餅 B. じゃんぼ餅 C. おはぎ

ヒント:今月号の6ページをご覧ください! 鹿児島島の郷土菓子です!

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛
名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はが
きとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して63円切手を貼つ
て応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

申込締切: 令和6年4月5日(金)

※クイズの応募やおたよりの投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集
や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。
※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承
ください。
※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。
※応募対象は、JAいぶすき管内(鹿児島市喜入地区、指宿市、南九州市頭姪町)にお住まいの方または、JAいぶすきの組合員
資格をお持ちの方のみとさせていただきます。

2月号のJAいぶすきクイズ 答え C. 中・小

★JA産の観葉植物ではご家庭での需要の高まりから、飾りやすい大きさの中・小サイズが盛んで
す。JAでは指宿の温暖な気候と温泉を生かして育った観葉植物を全国にPRしています!
たくさんのご応募、ありがとうございます!